

2019年10月8日

報道関係者各位

加賀電子株式会社

東証1部：8154

加賀電子、ジオサイン株式会社への出資に関するお知らせ

-住宅産業のICT化、労働生産性の向上を図る-

加賀電子株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：門 良一、以下「当社」）は、ジオサイン株式会社の第三者割当増資を引き受け、資本参加しましたのでお知らせいたします。

記

1. 出資の概要

ジオサイン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：成田芳文、以下「ジオサイン」）は、戸建住宅向けの地盤調査および地盤改良に関わるアプリケーションのクラウドサービスを主力事業とし、独自開発システム「G-Web System」を住宅産業へサービス提供しております。

「G-Web System」は、地盤に関する客観性のある調査データの取得が可能で、業務のICT化を図り労働生産性の向上・労働環境の整備に有効なサービスとして、これまで50万件以上の施工実績があります。

当社では、「G-Web System」において必要となる電子機器の製造・販売ならびに、ジオサインが展開する新たなソフトウェアのサービスにおけるIoT機器納入を通じて、住宅産業のICT化に寄与すべく、ジオサインとともに市場開拓を推し進めて参ります。

ジオサインが提供するサービス

「G-Web System」は、「G-Web porter」、「G-Web mobile」、「G-Web server」の3つの機器で構成されます。

「G-Web porter」を地盤調査機に取り付け、取得されたデータは「G-Web mobile」を経由し、「G-Web server」へ送信され、Webアプリを介して、調査データを現場から事務所へリアルタイムに送信、共有ができます。

調査データはアプリを介して自動的に取得されるため、データ改ざん等の不正を防止することも可能で、不正が無いことを証明したい場合は、出力する調査データに電子認証（ドキュメントサイニング）を付加することも可能です。



これにより、地盤調査担当者などが行っていた調査データ・写真データの処理といった事務業務がなくなりそれぞれ労働者の労働時間の約 15%の短縮、作業標準化が図れます。また、労働生産性の飛躍的な向上により、離職率の低下も期待できます。

2. 出資先の概要

- ・会社名：ジオサイン株式会社
- ・代表者：代表取締役社長 成田芳文
- ・所在地：〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 2-7 第 6 東ビル 801
- ・設立：2008年1月
- ・事業内容：地盤調査及び地盤改良の施工記録の認証業
- ・オフィシャルサイト：<http://www.geosign.co.jp/>

当社は、「すべてはお客様のために」の経営理念のもと、エレクトロニクスの総合商社として、電子デバイスの企画・設計、部品調達、生産、販売など、多様な局面で顧客にとって最適な解決策を提供しています。

2018年3月期から、創立50周年を記念した「50億円ファンド」を設定しました。ユニークな技術・製品やビジネスモデルを構想・展開するベンチャー企業への出資を通じて新たなイノベーション創出を支援し、将来の加賀電子グループの持続的成長を支える新規事業創出につなげる仕込みを行っています。

■この件に関するお問い合わせ

加賀電子株式会社 (<https://www.taxan.co.jp/>)

IR・広報課長 稲垣 康弘

〒101-8629 千代田区神田松永町 20 番地

TEL 03-5657-0106 / FAX 03-3254-7133